

JAL PRESENTS
RYUKYU HANABI ILLUSION

第16回 琉球海炎祭

夜空に華咲く、一万発の大花火!

JAL PRESENTS

琉球
海炎祭
HANABI ILLUSION
2019

日本で一番早い夏の大花火として県内外でも有名な「JAL PRESENTS 第16回琉球海炎祭」(同実行委員会主催)が、4月13日(土)、市海浜公園にて開催されました。音楽に合わせ、宜野湾の夜空を彩る1万発の花火は、海外からの観光客を含め、多くの観客を魅了しました。最新のテクノロジーを用いて音楽に合わせた打ち上げ花火や、より洗練された葛飾北斎の浮世絵「神奈川沖浪裏」の大波と富士山を表現した花火もありました。フィナーレには、QUEENのフレディー・マーキュリーとスペインのオペラ歌手、モンセラート・カバリエとのコラボ曲「バルセロナ」に合わせた、コシノジュンコ氏によるデザイン花火にて会場を大いに盛り上げました。



ぎのわんPRブースも設置



ぎのわんトロピカルビーチ 大海開き祭り 2019



4月20日(土)、21日(日)の2日間、宜野湾トロピカルビーチにて、「大海開き祭り 2019」が開催されました。オープニングの前には、シーズン中の海の安全を祈願し、安全祈願祭が行われ、海開き宣言の後、ビーチに集まった沢山の子ども達は、待ち望んだ海へと一斉に飛び込みました。2日目の日曜日には、今年も「島ぜんぶでおきな祭~第11回沖縄国際映画祭~」とコラボした、よしもと芸人によるお笑いステージが行われたほか、県内アーティストやアイドルによる音楽ライブが行われ、夏到来を告げるトロピカルビーチを盛り上げました。

